

1. 菊川市防災ガイドブックを ご活用ください

平成29年3月に菊川市防災ガイドブックを作成し、市内に全戸配布しました。

新しく菊川市に転入される方や、ガイドブックを必要とされる方は市役所危機管理課や小笠市民課の窓口で配布していますのでご活用ください。また、菊川市ホームページでも閲覧・ダウンロードすることが可能です。

このガイドブックは防災に対する
対策編と避難編の2部構成です。
是非有効活用していただき、家庭の
防災対策にお役立てください！



2. 例えば、このような情報をガイドブックに掲載しています

① P.15 菊川市の指定避難所…災害時にどこが避難所なのかを掲載しています。あらかじめ確認しておき、**いざという時、どこへ避難すれば良いのか**確認しておきましょう。

② P.16 避難情報…大雨により洪水などの災害の危険が迫った時、市役所から避難に関する情報として、**「避難準備情報・高齢者等避難開始」**、**「避難勧告」**、**「避難指示(緊急)」**を発令します。**どの情報がどういった意味や深刻さを表わしているのか**を知っておきましょう。情報は、同報無線※1や茶こちゃんメール※2で伝わってくるほか、テレビのデータ放送(dボタンで表示可能)で確認することが出来ます。

※1 同報無線…市の情報が音声で放送されます。放送は屋外のスピーカーや、屋内用の防災ラジオ(危機管理課で貸し出し)で聞くことが出来ます。

※2 茶こちゃんメール…市の防災情報やイベント情報を携帯電話のメールで受信することが出来ます。登録方法については、危機管理課へお問い合わせください。

3. ガイドブックを読んでも 内容が難しいのですが…

お気軽に危機管理課へお電話や窓口へお越しただければ**職員が懇切丁寧に**ご説明させていただきます。

また、地域で活動している団体で勉強会をしたい！などご希望があれば**出前行政講座**をご利用いただければ職員がご説明にお伺いします。申し込みは地域支援課(0537-35-0925)となりますが、事前に内容の打ち合わせ等を行いますので、まずは危機管理課(0537-35-0923)へお問い合わせください。



4. 防災に大切なこと

私たちの国は「災害列島日本」と呼ばれ、静岡県は最大級の地震、南海トラフ巨大地震がいつ来てもおかしくないとされています。

それらに備えるためには**自助・共助・公助**を理解することが大切です。

自助とは…**自らが災害の予防や災害の準備**をしておくことにより、自分の命を守ることです。

共助とは…**地域の方との助け合い**でお互いを助けることです。

公助とは…**市役所、自衛隊、消防及び他県からの支援**など公的な助けのことです。

公助である私たち危機管理課職員を始め、市役所職員は災害が起こった際には全職員が災害対応をします。しかしながら、私たち職員も被災をしますので、**すぐに対応出来るかわからないことや、人数が不足する可能性**があります。また、自衛隊や消防が迅速に救助活動を開始しますが、**道路に甚大な被害が生じて到着に時間がかかったり、多くの方が被災する中、まっすぐに自分のところへ助けに来てくれるとは限りません。**

日頃から、防災について準備をする自助や地域防災訓練へ参加するなどの共助を心がけ、**自分の命は自分で守る、自分の地域はみんなで守っていきましょう。**